

貼付ナル。爭議經過ハカクテ微妙ナル關係ヲ生ズ。

○十二月三日

來ル十二日マデノ期限ヲ附シ、コノ日マデニ復歸セザレバ懲戒解雇ニ處スル旨明記シテ出勤催告九百五十本通ヲ發シ、猶「念ノタメノ御通知」ト題スル別信ヲ出シテ決心ヲ求ム。

午後八時ヨリ關東釀造勞働組合倍大理事會開カレタル由、爭議ヲ關東釀造勞働組合ニ移シ、次イデ二ヶ月ノ後ニハ關東同盟ニ移スコト、龜甲萬ボイコソト宣傳ヲ盛ニスルコト、副團長三名ヲ選クコト、關東釀造組合ヨリ日給三分ノ一ヲ應援金トシテ來ル二日ヨリ徵收スルコト等ヲ決シタル趣ナリ。コノ倍大理事會ハ總會ト同一効力ヲ有スルモノナリトイフ。

○十二月四日

出勤催告ノ發送ト共ニ招致隊ハ勇氣滿身、秘術ヲ盡シテ復歸ヲ勸誘シ、ソノ活動者ニ日ザマシキバカリナリ。爭議團側又總動員ヲナシテ結束ヲ固メ復歸ヲ妨害シ、ソノビケクテインダハ會社側ト

○十二月二日

ボスター貼付問題ニ端ヲ發シタル爭議團側ノ暴行ニ關シ、警察ノ取調ベ漸ク峻嚴ヲ極メ召喚者續々相次グ、之レガタメ幹部ノ狼狽甚シキ由。小泉ハ引續キ留致。

「會社ニ誠意アラバ何時ニテモ解決ノ要アリ」とノビラ置カル、誓、同一意味ノボスター所ニ遭遇戰ヲ演ジツツアリ。然モ、本日ノ復歸者ハ意想外ニ多數ニシテ爭議團動搖ノ兆歴然タリ。午後三時ヨリ、爭議團大會開カレ、爭議主體ヲ關東釀造勞働組合ニ移シ新役員ヲ決定ス。團長ハ小岩井ニシテ副團長ハ堀越梅男(野田)齋藤健一(關東同盟本部)堀川某(高崎)ノ三名ナリ。小泉及ソノ一派ハ全ク凋落、内部ノ事情ニ精通セル者ノ語ル所ニヨレバ、小岩井、小泉兩派ノ軋轉ハ毎ニ苛烈ヲ加フル由。

○十二月五日

「出勤催告ヲ發スルニ當リテ」ト題スル聲明書ヲ廣ク頒布ス。猶、出勤催告ノ意味ヲ籠メタルボスター四種ヲ工場門前ニ掲出、爭議團側則刺取リニ狂奔シ門前時二、三四十名ノ群集ヲ見ルコトアリ。彼等ノ昂奮、昨今ハ極度ニ達シ社員夜警夫ニ對スル暴行頻々タリ。ヨリテ、暴行者五名ヲ本日附テ以テ懲戒解雇ス。

爭議團側ニテハ宣傳文二種ヲ出シ、會社ノ切斷ヲ防止ニ專念ス。出勤催告書ノ發送ニヨリテ爭議經過極度ニ緊張セルヲ覺ユ。

○十二月六日

爭議團員ノ範城日毎ニ固ク、幹部ハ甘言ト脅迫トヲ以テ只管切崩シノ防止ニ力メツツアリ。町及四隣村落ニ對シ「出勤催告ヲ發シタルニヨリ夫々ノ關係者ヨリ復業ヲ勸誘セラレタキ」旨ノ依頼書ヲ新聞紙ニ折込ミ頒布。

復業勸誘ノ意ヲ含メル都々逸、川柳等ヲ或ハボスタートシ或ハチラシトシテ頒布。爭議團ニテハ各所ニ家族ヲ集メテ演說シ慰撫シ、出勤催告ニヨル「シヨクク」ヲ滅殺スベク狂奔ス。幹部ガ嘘ヲ以テ團員ヲ欺瞞シタル所以ガ漸次明瞭トナリ來リ、彌縫ニ專念シツツアリ。

夜ニ入ルヤ、爭議團員ハ三、四十名宛一隊トナリ革命歌ヲ高唱シテ町内ヲ練リ歩キ、形勢甚ダ不穩ナリ。社員ニ對スル暴行頻々發ス。

○十二月七日

堀越梅男以下四名重役又ハ工場課員ニ面會ヲ強